

村研会員の研究動向（現在進行中のテーマ）

伊藤 章

入会権の調整に関する研究

岩本 由輝

(1) 盛岡・八戸藩内産鉄の領外交易について

(2) 明治初年 宮城県志津川町における製糸マニエについて

Erwin Johnson

Village Life—Family Structure

大津 昭一郎

遠洋漁業の社会学的研究

かつお・まぐろ漁業の近代化と漁業村落の変容

川越 淳二

漁業村落の研究

真珠産業の構造改善に関するもの

川本 彰

都市化と農村

喜多野 清一

日本の親族組織

君塚 正義

(1) 水田単作地帯の村落構造と農家労働（生産・生活）合理化対策

(2) 山村の社会構造と農家生活

黒崎 八洲次良

(1) 近代日本の部落の成立と展開について

(2) 氏神の祭祀組織と村落の権力構造

小池 基之

資本主義における土地所有の論理

酒井 俊二

コミュニケーションの側面からみた村落の現象的把握

菅野 正

(1) 戦時体制下における村落支配の問題

(2) 村落支配における官僚制化の問題

鈴木 勇次

村落構造の再編成に関する一考察

―山梨県南都留郡秋山村の事例を中心にして―

島田 隆

近世・明治期、東北農漁(業)の構造

白樫 久

農業労働力不足に対応した臨時労働力組織について

―組織形成とその発展―

S. Linhart

北海道と本州の農村における社会変動比較

村長 利根朗

暮末、紀州藩尾鷲大庄屋組の漁村の研究

高山 隆三

製糸資本の蓄積過程分析

―製糸経営と養蚕農家―

武田 良実

(1) 信州南部山間地帯における人口流出の実態及び過疎対策

(2) 僻村における通婚圏

塚本 哲人

(1) 水田単作地帯における家族と村落の変動論的研究

(2) 過疎地帯における「地域開発」の問題

戸塚 博允

現代日本資本主義と農業・農村問題―経済社会学的考察―

内藤 莞爾

〈末子相続〉の社会学的調査研究

中田 実

真珠養殖漁村の構造と変動について

―漁民層分解と漁村の組織―

中野 卓

(1) 府中市近代史(府中市の町部と農村部)

(2) 定置網漁村社会の研究(昭和期)(佐渡・能登)

一 宮 哲 雄

- (1) 農村社会の変動と計画
- (2) 近郊農村地域社会の分析

遊 見 音 彦

現在のところ、次の二つのテーマを農村研究についてはもっています。

- (1) 戦後農村社会の変動過程
- (2) 日本農村社会学史の再検討

長谷川 昭 彦

交通機関の発達と農村社会

原 宏

村落構造と祭祀組織

福 武 直

(1) 農漁村社会の構造と展開

(2) 農民の社会的性格―十五年前と比較

星 永 俊

村落社会の変動と社会教育の課題

細 谷 昂

農民層分解と農民組織の展開

松 本 通 清

(1) 近畿北部村落の株内・親方子方について

(2) 瀬戸内村落の社会変動について

村 武 精

(1) 東アジア民俗社会―文化の構造

―日本内地・琉球・朝鮮・漢系文化における祭祀組織と社会構造―

(2) 東南アジア焼畑農耕民社会の変化

―とくにフィリピン諸種族を中心に―

八 木 佐 市

村落社会の伝統性・変動性

矢 内 諭

村落社会における近隣関係の研究

―主として山村の部落を中心とした実証的研究―

安 原 茂

日本資本主義論と農村社会学

吉 沢 四 郎

(1) 林業労働に関する研究

(2) 利根川流域の農山村の社会学的研究

米 地 実

(1) 村落祭祀構造論

―国家統制との関連において―

(2) 有賀先生の村落祭祀論の再整理

若 林 敬 子

教育の場としての地域の構造論理

―学区と町村合併―